

エコアクション21

環境経営レポート

対象期間 令和2年4月～令和3年3月対象
発行年月日（令和3年7月16日）

久慈港運株式会社

目次

1. 環境経営方針	1 / 7 頁
2. 事業活動概要	2 / 7 頁
(1) 事業者名及び代表者名	
(2) 所在地	
(3) 環境管理責任者名及び連絡先	
(4) 事業内容	
(5) 事業規模	
(6) 認証登録範囲	
(7) 実施体制	
3. 環境経営目標	3 / 7 頁
(1) 平成31年4月～令和2年3月の数値目標	
(2) 中期数値目標 (h30～r2)	
(3) その他の取組	
4. 環境経営活動計画内容	4 / 7 頁
平成31年4月～令和2年3月の環境経営活動計画	
① 電気使用量の削減	
② 燃料使用量の削減	
③ 紙使用量の削減	
④ 水使用量の削減	
⑤ 廃棄物発生の抑制	
⑥ グリーン購入の推進	
⑦ 地域環境への貢献	
⑧ 海域・護岸汚染防止	
5. 環境経営活動の取組結果と評価	5 / 7 頁
(1) 取組結果	
(2) 取組評価、環境管理責任者及び代表者の次期に向けた取組内容	
6. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無	6 / 7 頁
7. 地域環境活動	7 / 7 頁
組織の概要 (情報公開)	1/添付
受託した産業廃棄物の処理量	2/添付

環境経営方針

久慈港運株式会社は、港湾荷役事業・一般貨物自動車運送事業・船舶代理店事業・産業廃棄物収集運搬事業を通して、久慈市の美しい自然環境の保全を担い、社員一丸となって事業に取り組むことを誓約します。

環境行動指針

1. 事業活動における車両のエコドライブ及び、重機・施設のエコ運転を
実践し、省エネと排ガスの抑制に取り組めます。
2. 事務所の省エネ・節水・廃棄物削減に努めます。
3. 港湾荷役・収集運搬に於いて、港湾環境の維持保全に努めます。
4. 事業活動に関連する法規制は確実に遵守することを誓約します。
5. 久慈地域の環境保全活動を進めます。
6. 取組はエコアクション21ガイドラインに従い運営することを、全従業員及び社会に約束し、活動結果は毎年公開します。

平成 24 年 10 月 12 日

久慈港運株式会社

代表取締役 兼田 忠康

2. 事業活動概要

(1) 事業者名及び代表者名

久慈港運株式会社
代表取締役 兼田 忠康

(2) 所在地

〒028-0041
岩手県久慈市長内町 42-8-14
電話 0194(52)3101 FAX 0194(52)3102
会社 HP : <http://kuji-kohun.co.jp/koun/kouhyo.html>

(3) 環境管理責任者名及び連絡先

責任者：総務課長 大下 隼人
連絡先：電話・FAX 所在地と同じ
e-mail : h-ooshita@hop.ocn.ne.jp

(4) 事業内容

貨物自動車運送業、港湾荷役業、船舶代理店業、産業廃棄物収集運搬業
污水处理施設管理・清掃業務、一般廃棄物収集運搬業

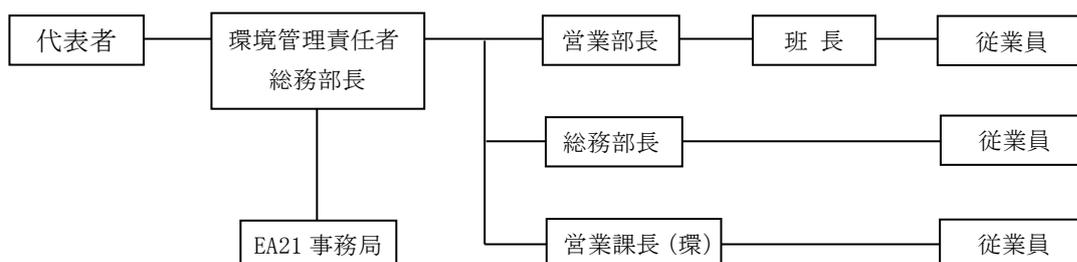
(5) 事業規模

規模	単位	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
売上高	百万円	1,202	1,215	1,251	1,330	1,500
従業員	人	59	59	54	54	58
床面積	m ²	280	280	280	280	280

(6) 認証登録範囲

全社：全事業活動

(7) 実施体制



3. 環境経営目標

前年に引き続き三陸縦貫道路等道路工事や久慈港湾口防波堤築造工事による運搬は継続しており、更に、自社の港湾荷役貨物取引量も大幅に増加傾向にある。令和2年度も運転手及び作業員に対するエコドライブの呼びかけや、工場・事務所内での消費エネルギーの縮小及びグリーン購入の推進に力を入れる。

(1) 令和2年4月～令和3年3月の数値目標

項目	単位	令和2年度目標値
二酸化炭素排出削減	kg-CO ²	2,645,956
電気使用量削減	MJ	299,425
燃料使用量削減	MJ	38,261,456
紙使用量削減	t	0.17
水使用量削減	m ³	1,258
廃棄物削減	t	0.217
グリーン購入推進	円	223,827
地域環境貢献	回	3

(2) 中期数値目標

項目	単位	平成29年度実績 基準値	平成30年度目標	令和1年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標
二酸化炭素排出削減	kg-CO ²	2,726,950	2,699,680	2,672,683	2,645,956	2,617,900
電気使用量削減	MJ	303,963	302,443	300,930	299,425	293,400
燃料使用量削減	MJ	39,432,647	39,038,320	38,647,936	38,261,456	37,856,000
紙使用量削減	t	0.20	0.19	0.18	0.17	0.17
水使用量削減	m ³	1,253	1,272	1,265	1,258	1,253
廃棄物削減	t	0.241	0.230	0.219	0.217	0.217
グリーン購入推進	円	204,834	210,979	217,308	223,827	224,000
地域環境貢献	回	3	3	3	3	3

注：購入電力の二酸化炭素排出係数は環境省報道発表（H26/1/17）の東北電力の実排出係数 0.591 CO₂-kg/kwh を使用

(3) その他の取組

- ・グリーン購入の推進を図る。
- ・地域環境貢献
- ・海域・護岸の汚染防止

4. 環境経営活動計画 (令和2年4月～令和3年3月)

環境経営活動計画及び具体的取組を次のとおり策定した。

- ① 電気使用量の削減【目標値：基準値の-4.0%】
 - ・ 昼休み時間の消灯、不用な電気の消灯。
 - ・ 残業及び夜間時照明は必要最小限度にする。
 - ・ 長時間の離席や不在の時はP Cの電源を切る。
 - ・ 事務所内の冷暖房設定を適正化する。

- ② 燃料使用量の削減【目標値：基準値の-4.0%】
 - ・ 車両、設備のアイドリングストップの励行。
 - ・ エコドライブの励行。
 - ・ 日々の車両整備を徹底し燃費の維持・向上に努める。

- ③ 紙使用量の削減【目標値：基準値の維持】
 - ・ 両面コピー、両面印刷の徹底。
 - ・ 印刷時の総印刷枚数の縮小の徹底。
 - ・ 裏紙の活用。

- ④ 水使用量の削減【目標値：基準値の維持】
 - ・ 生活用水を出しっぱなしにしない等節水に努める。
 - ・ 洗車時は最小限の使用量に努める。

- ⑤ 廃棄物発生抑制【目標値：基準値の-0.5%】
 - ・ 仕入れ数量の適正化。
 - ・ ゴミを分別してリサイクルに努める。

- ⑥ グリーン購入の推進
 - ・ ファイル等の事務用品はエコマーク商品を購入する。
 - ・ ファイル等の事務用品は再生紙化商品を購入する。

- ⑦ 地域環境への貢献
 - ・ 清掃活動への参加。

- ⑧ 海域・護岸汚染防止
 - ・ 原木、チップ、珪石、PKS 荷役時に木の皮、チップ、PKS 及び珪石の飛散を防ぐ。

5. 環境経営活動の取組結果と評価

(1) 令和2年度の取組結果

項目	単位	目標値	実績値	達成の可否
二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	2,645,956	2,493,234	○
①電気使用量削減	MJ	299,425	293,406	○
②燃料使用量削減	MJ	38,261,456	36,043,155	○
③紙使用量削減	t	0.17	0.32	×
④水使用量削減	m ³	1,258	3,596	×
⑤廃棄物削減	t	0.217	0.312	×
⑥グリーン購入推進	円	223,827	251,016	○
⑦地域環境貢献	回	3	2	×

(2) 取組評価及び次期の取組内容

- ① 電気使用量の削減について
 - ・節電への取り組みにより電気使用量が目標値を達成できた。来年度も前年同様に事務所の節電対策及び、オペレーターによる日々のメンテナンスを徹底し、電気使用量の削減に努める。
- ② 燃料使用量の削減について
 - ・今年度は、ダンプ運搬の現場は近距離が多かったため軽油消費量を抑えることができた。
- ③ 紙使用量の減少について
 - ・小口の新規産業廃棄物処理の依頼が多くあり、契約書の作成が増えた為、紙使用書類の作成が多くなり前年よりも使用量が増加した。
- ④ 水使用量の増加について
 - ・前年同様、作業量増加に伴いダンプ車両や吸引車等作業車両の洗車水使用量が増加傾向にある。
(洗車場に受水槽の設置予定であるが、設置人員が確保できず時期は未定)
- ⑤ 廃棄物の増加について
 - ・実績は目標値を上回ったが、リサイクル量は増加している。目標値の設定を見直す。
- ⑥ グリーン購入の推進について
 - ・前年同様エコマーク商品又は再利用商品を購入継続中であり、目標値を上回る金額となった。
- ⑦ 地域環境への貢献について (別紙参照)
 - ・新型コロナウイルス感染予防対応により事業がなくなった為、2回の実施で目標回数を達成できなかった。来年度も継続し積極的に行事に参加する。
- ⑧ 海域・護岸の汚染防止について
 - ・前年同様、荷役前にミーティングを実施し、チップやPKSは、毎回荷役時に、本船と岸壁との間に網を張るよう徹底し、ロードスウィーパーで臨港道路の清掃も引き続き積極的に行った。

●環境管理責任者による令和2年度の取組総合評価

- ・令和2年度は陸送及び港湾荷役増加に伴う洗車増、水運搬業務契約による多量の水の提供に伴い水使用量が増加した。新規産業廃棄物処理の依頼が多くあり、契約書の作成が増えたことに伴い、紙の使用量が前年よりも増加した。職員の節電及びエコ運転への積極的取り組みにより電気使用量並びに燃料使用量は目標を達成できた。

●社長による全体の評価及び次回への指示

- ・令和2年度は、ダンプ・特殊車両・重機の稼働が順調に推移したが、燃料使用量や電気使用量については目標値を達成できた。従業員のエコアクションへの関心の高まりにより、活動が積極的に行われたことが良い結果に現れたと考える。周辺においては大規模な自然災害が毎年のように発生し、復旧作業への従事が多くなっており、また次年度も、当社業務に関連する様々な工事等の発注案件が控えており多忙を極めそうである。次年度も社員一丸となって、細やかなエコアクションを意識し、自然環境の保全並びに目標達成に全力を尽くすよう指示した。

その他

2017年版への移行を進める。移行期限である2022年3月31日までに移行審査を受審する。

6. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

令和2年度の環境関連法規への遵守状況は、平成24年10月策定のチェックリストで確認し、その結果は下表のとおりで法律違反、訴訟、環境に関する苦情はありませんでした。

内 容	結 果
法律違反の有無	無
訴訟の有無	無
環境に関する苦情の有無	無

7. (別紙)

R2 年度参加清掃活動

参加日・人数	活 動 内 容
R2. 10.9 (金)	岩手県トラック協会
1名参加	令和2年度クリーンキャンペーン
	国道281号線(大川目～山形道の駅)清掃活動
	・可燃ごみの収集
	・不燃ごみの収集
R2. 10.19 (月)	久慈港環境美化協会
2名参加	令和2年度第1回久慈港諏訪下地区及び半崎地区周辺清掃活動
	・可燃ごみの収集
	・不燃ごみの収集
	・花壇、街路樹、啓発看板付近の清掃

組織の概要(情報公開)： 許可内容 令和2年6月30日時点

法人設立年月日	昭和32年 1 1 月	資本金	20	百万円			
許可の内容	許可名/許可番号	年月日		事業計画・事業の範囲(事業区分、廃棄物の種類)			
	建設業許可 岩手県知事許可 (般-26) 第140076号	許可 有効	R2. 2. 19 R7. 2. 18	土木工事業、石工事業、ほ装工事業、水道施設工事業 とび・土木工事業、鋼構造物工事業、しゅんせつ工事業			
	産業廃棄物収集運搬業 許可証(岩手県) 00308021280	許可 有効	R1. 7. 25 R6. 7. 24	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類 紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残渣、動物系固形不要物、動物のふん尿、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、鋳さい、がれき類、ばいじん			
	特別管理産業廃棄物収集運搬業許可証(岩手県)	許可 有効	R1. 6. 12 R6. 6. 11	廃油、廃石綿等、ばいじん、燃え殻、廃油、汚泥			
	産業廃棄物収集運搬業許可証(青森県) 00201021280	許可 有効	H31. 3. 25 R6. 3. 24	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類 紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残渣、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、鋳さい、がれき類、ばいじん			
	産業廃棄物収集運搬業許可証 00501021280(秋田県)	許可 有効	H31. 4. 24 R6. 4. 23	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類 紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残渣、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、鋳さい、がれき類、ばいじん			
	産業廃棄物収集運搬業許可証(宮城県) 0400021280	許可 有効	R1. 7. 29 R6. 7. 28	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類 紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残渣、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、鋳さい、がれき類、ばいじん			
	特別管理産業廃棄物収集運搬業許可証(宮城県)	許可 有効	H26. 9. 30 R1. 9. 29	廃油、廃石綿			
	一般廃棄物処理業許可証 久慈広域連合指令処理業 事ご29第4号(収集運搬)	許可 有効	H31. 4. 1 R3. 3. 31	事業系一般廃棄物(ごみ)に限る			
	一般廃棄物処理業許可証 久慈広域連合指令処理業 汚泥28第8号(収集運搬)	許可 有効	R2. 4. 1 R4. 3. 31	浄化槽汚泥に限る			
	浄化槽清掃業許可証	許可 有効	R2. 4. 1 R4. 3. 31	久慈市			
	自動車運送取扱業 自動車運 送代弁業 自動車運送利用業 東北自貨登第1512号	許可 有効	H2. 11. 5				
	港湾運送事業 東北港第2号 久慈港港湾荷役第1号	許可 有効	H3. 1. 11	久慈港			
	内航運送取扱業 東w32号	許可 有効	S. 44. 8. 15	久慈港			
	設備	設備名	能力・産廃の種類	台数	設備名	能力・産廃の種類	台数
		200 t クレーン	PKS積み	1	ダンプ	収集運搬車両	27
		90 t クレーン	珪石積み	1	キャブオーバ	〃	4
		ショベル	珪石・チップ巻上	10	脱着装置付きコンテナ専用車	コンテナ運搬用	5
ブル		チップ転圧	1	清掃車	清掃	7	
ハイボーストクレーン25 t		珪石・チップ・PKS	1				
処理方法・処理工程 収集運搬のみ							
廃棄物処理料金	収集運搬物・処理物	標準価格	単位	受入基準・処理方法			
	※料金については別途ご相談させていただきます。						

受託した産業廃棄物の処理量			
2020年（2020年4月～2021年3月）			
処理方法等	廃棄物等種類	処分方法等	処理量（t）
(i) 収集運搬	一般廃棄物（可燃）		73.7
	廃プラスチック類		332.4
	木くず		120.9
	紙くず		29.0
	繊維くず		0.2
	金属くず		80.2
	有機汚泥		2683.0
	無機汚泥		463.7
	建設汚泥		2983.4
	廃油		64.7
	鋳さい		62.6
	動植物性残渣		31.6
	廃アルカリ		24.4
	がれき類		4131.1
	燃え殻		1960.9
	ガラスくず、コンクリートくず 及び磁器くず		147.3
	ばいじん		1586.0
	廃酸		172.3
	石綿含有産廃(スレート)		2.5
	引火性廃油		0.8
収集運搬量合計			14950.5